

会社名 ピープル株式会社

上場取引所 東 スタンダード

コード番号 7865

(https://www.people-kk.co.jp/)

代表者 取締役兼代表執行役 桐淵真人

問い合わせ先: 執行役 IR担当 飛田留美子

TEL:03-3862-2768

◆売上高 前年対比

(金額単位:千円)

8月度(単月)	前期:2023年1月期	当期:2024年1月期	前年同月比
乳児・知育玩具カテゴリー	141,331	111,794	79.1%
ドール・メイキングトイカテゴリー	19,977	10,778	54.0%
屋内遊具・乗り物カテゴリー	34,408	8,566	24.9%
育児・家具カテゴリー、その他	15,918	6,248	39.3%
海外販売	931,889	450,383	48.3%
合計	1,143,523	587,769	51.4%

2～8月度(累積)	前期:2023年1月期	当期:2024年1月期	前年同期間比
乳児・知育玩具カテゴリー	745,796	666,038	89.3%
ドール・メイキングトイカテゴリー	132,974	84,593	63.6%
屋内遊具・乗り物カテゴリー	307,893	130,866	42.5%
育児・家具カテゴリー、その他	102,091	74,657	73.1%
海外販売	3,975,202	2,025,924	51.0%
合計	5,263,957	2,982,078	56.7%

◆8月度発売新商品・リニューアル商品

当月は新商品およびリニューアル商品の発売はありません。

◆当月度概況

当社は2025年の「好奇心事業」ローンチに向けて、リソースの選択と集中を行う計画の途上にあります。当8月度は、国内・海外ともに8月31日に開示した予想の範囲での推移となりました。

米国向け輸出動向には大きな変化はありません。前年同月は在庫確保のための異例の大量出荷があったこと、およびディストリビューターの価格戦略により、当社がIPを持たない商品を他の格安工場に移管したことが原因で、前年同月に対して大きく数字を落としています。通期をならしますと、前期の7割程度となる見通しに変更はありません。

他方国内の状況です。

市況は厳しく、夏季商戦も玩具市場全体で振るわず、物価高による買い控えや玩具・遊具購入よりもレジャーや飲食に向けられる傾向が続いております。

当社商品は市場全体の下降を下回っておりますが、それには3つの要因があります。

- ①大手リテーラーの方針転換により、当社に限らずSKU削減や在庫削減を受けた影響
- ②自転車の販売終了
- ③先日告知させていただきましたお人形「ぼぼちゃん」の製造終了

主に、当社の力では将来的に成長は難しいと判断した事業の整理により売上額は下降していますが、こちらは想定範囲内です。直近の止血策として、ユーザーの共感を得ている「ピタゴラスシリーズ」や「ねじハピシリーズ」のプロモーションや店頭施策に力を入れ、ニーズにお応えしていくこと、また各商品の値上げを行うことで収益性の改善を進めております。

以上のことから、当8月度売上高は海外・国内合わせて前年同月比51.4%の5億88百万円となりました。

(ご参考)

業績予想(2023年8月31日公表)

2024年1月期第3四半期累計期間(2023年1月21日～2023年10月20日)業績予想

	2024年1月期第3四半期累計期間 業績予想 (百万円)	前年同期間比(%)
売上高	4,320	68.5
営業利益	245	40.5
経常利益	261	43.9
四半期純利益	180	43.6